

治癒証明書(医師記入)

せせらぎ保育園 園長殿

組 園児名

診断名「 _____ 」

症状が回復し、集団生活に支障がない状態になったので、 _____ 月 _____ 日より
登園可能と判断します。

受診日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

医療機関 _____

医師名 _____ 印

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場所です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぎ、一人一人の子どもが一日を快適に生活できるよう、下記の感染症について治癒証明書の提出をお願いしています。 感染力のある期間を考慮し、集団での活動に適應できるまで体力が回復している、いつも通りの食事が摂れる状態 となっていることのご確認をお願いします。

* 医師が記入した治癒証明書が望ましい感染症

感染名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ (*別書式があります。)	症状がある期間(発症前24時間から 発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した翌日から5日を経過し、かつ解熱した翌日から3日を経過するまで(乳幼児にあつては、3日を経過するまで)
風しん	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
水痘(水ぼうそう)	発しん出現1~2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身症状が良好になるまで
結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間 を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症 O157 O26 O111 等		症状が始まり、かつ抗菌薬による治療が終了し 48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1~2週間、便から 数週間~数か月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認めるまで